飛騨高山は、こんなところ

四季折々の自然が
すぐそばにあり、
歴史と文化が
息づいている街です。

高山陣屋

朝市

春・秋の高山祭

古い町並

奥飛騨温泉郷

乗鞍スカイライン

冬のスキー場

地域を代表するその他の特産物

飛騨赤かぶ

飛騨ねぎ

昼夜の大きな気温差、
豊富でおいしい水など、
飛騨特有の
恵まれた環境で
育っています。

飛騨山椒

飛騨メロン

飛騨米

あきしまささげ

すくなかぼちゃ

タカネコーン

夏大根

飛騨牛

えごま

飛騨りんご

菊

そば

まずは
お電話
ください！

高山市就農支援協議会

高山市 農政部 農務課（高山市役所内）

高山市 就農支援 検索

TEL:0577-35-3141 FAX:0577-35-3166

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2-18　mail:noumu@city.tkym.lg.jp

「高山市就農支援協議会」は「全国優良経営体表彰・担い手づくり部門」で最高賞である「農林水産大臣賞」を受賞しました（2019年12月）

飛騨高山で 就農してみませんか

先輩たちから
色々教えて
もらえます♪

飛騨が地元で
なくても
大丈夫！

Uターンで
就農
しました！

岐阜県高山市

ちいサポ
地域の新規就農サポート宣言

飛騨高山で就農した先輩に聞きました

飛騨高山は、伝統文化の息づいた観光地の面もありますが、
日本有数の生産量を誇る「飛騨ほうれんそう」や「飛騨トマト」、ブランド牛である「飛騨牛」など、
農畜産業も盛んな地域です。そんな飛騨高山で農業を志してみませんか。
一足先に就農された先輩たちに「就農のあれこれ」聞いてみました。

久々野町 果樹で就農した 坪井 和香奈さん（岐阜県中津川市出身）

■農業の魅力ややりがいは？

一仕事を終えた時の達成感や、愛情を込めて作った果物でお客さんが笑顔になってくれた時の喜びが大きいです。

■就農を考えている後輩へのアドバイス。

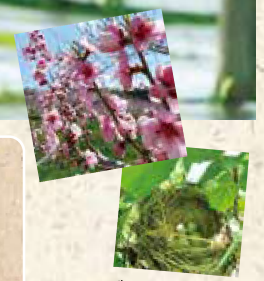
興味を持った所へは、何度も足を運んで、実際に体験してみることが大切かなと思います。

農閑期の冬場は
スノーボードを楽しみます。

桃の季節が
終われば
次はりんごです。

坪井さんの指導農家の南 正博さんからヒトコト！

果物は苗木から育てると何年もかかってしまいますが、最近は、譲り受けられる果樹園がでてくる可能性もあるので、是非一度相談にきてもらえるといいと思います。



インスタグラムで
農業のようす・日々のくらしを
発信中！ @nicotto_farm

高山市 就農支援協議会

が、
農業を志すあなたを
全力でサポートします。

●農業者・JA・県・市など、農業や移住に携わる関係機関が連携し立ち上げた組織です。プロフェッショナルの目線で、農業初心者の方でも安心して就農できるようサポートいたします。

各種農業体験や研修を提供！

Step.1→3の順に体験することをおすすめします。

Step.1 飛騨高山 就農体感ツアー

就農・移住に興味のある方に**農家の方との交流や簡単な農作業**などで、就農イメージを描いていただけます。

トマトの収穫体験

先輩農家からの説明

Step.2 短期農業研修

就農希望者が**1週間～1ヶ月程度農家で実際に農作業を体験**し、自分の農業の適性について判断できる機会を提供します。

関係機関との面談

トマトの誘引作業

Step.3 長期農業研修

高山市での就農を決断された方が、営農に必要な**技術・ノウハウ等を、プロの農業経営者から実践的に学ぶ**機会を提供します**（基本は2年間）**。研修中の住居についてもご相談をお受けします。

結によるハウス建設

配管作業の研修

研修終了後・・・

- 農　地
- 施設・機械
- 野菜の販路
- 就農資金

などについても、
経営が安定するまで
継続してサポートします。

経営開始時の
支援事業なども
各種準備して
います。

丹生川町 トマトで就農した 野村 嘉則さん（京都府京都市出身） 美珠季さん（東京都八王子市出身）

■高山のいいところを教えてください。

ほうれんそうやトマトは、全国有数の産地なので、仲間がたくさんいます。また、販売ルートが確保されているので、安心です。

■地域の人間関係は大丈夫？

よく差し入れをいただいたり、妻は地元の奥様たちとコーラスを楽しんだりしています。

■就農を考えている後輩へのアドバイス。

人とのつながりを大切にできる人が農業に向いているかなと思います。

農繁期は朝4時くらいに
起きて、夜は7時くらいまで
作業をします。

野村さんの指導農家の
村上 喜作さんからヒトコト！

飛騨高山には50年以上かけて培われてきた技術があります。新規就農者には、しっかりと産地の技術を引き継いで頑張ってほしいと思っています。

山口町（旧高山市） ほうれんそうで就農した 白崎 晶大さん（高山市出身）

■高山のいいところを教えてください。

山々に囲まれていて自然豊かです。空気が澄んでいるので、生活する上でも、野菜を作る上でも、良い環境だと感じます。

■ちょっと大変だと思うことは？

平成30年9月の台風を研修先で目の当たりにして、自然の恐ろしさを体感しました。

ほうれんそうは、
1年におよそ5作できます。
1作1作が勉強です。

白崎さんの指導農家の
塚腰 昭彦さんからヒトコト！

農業は簡単に儲かる訳ではなく、経済的に苦しい場面もあります。しかし、生きがい・やりがいはどんな職業よりもあると思います。